札幌市立北白石中学校　学校だより　　第５号　令和８年１１月１９日発行

颯風（せいふう）

合唱 ～ すべての学級、すべての生徒の頑張りに拍手を送ります

10 月 30 日（金）に行われた「合唱コンクール」の生徒の振り返り（作文）を紹介します。

この行事は、全学級が合唱、つまり一つの歌をみんなで歌うということに挑戦する行事です。もちろん、歌を歌うことが好きな人もいれば、そうじゃない人もたくさんいるだろうと思います。多様性の今の時代こういった行事が見直されることも多いかと思いますが、それでも集団がチームとなり一つのミッションに挑戦するという経験は、新しい価値を感じたり、気付いたり、学ぶことができるのではないかと考えます。まさに「気づき・考え・行動する生徒」に近づけると思います。

以下に、生徒の振り返りを紹介します。どの学年も素晴らしい努力と挑戦があったと思います。そして学年が上がるごとに、合唱もさることながら、取り組む姿勢やチームワークの質が高いことも成長のプロセスがあって誇らしいと思いました。日常の学校生活にも生かしていきましょう。



◇ 信じて　　3 年 5 組　　さん

最後の合唱コンクールを終えてみて、たくさん学ぶことができました。行事としてはスポーツ大会で仲が深まった後の合唱コンクールに「信じる」を歌いました。初めは音程やリズムを覚えることに精一杯で合唱にあまりなっていなかったけど、腹筋をしながら歌ったり、みんなで手をつないで腰を落として歌うことで無意識に笑顔になり、だんだん声がきれいになっていきました。

また、歌詞を一音一音発音するために歌詞をしゃべってみたりしました。周りの人に笑われることもあったりしたけど、恥を捨てて歌うことで自然と雰囲気がなごやかになり、合唱練習が終わった後に、ハイタッチや拍手が増えてきて、より合唱になったり気持ちが一つになっていきました。

合唱コンクール当日、歌う順番が一番最後でとても緊張したけど、みんなで円陣を組むことで士気が上がり、本番自分の MAX の歌声で歌えました。賞を発表するとき、みんなで手をつないで願いました。本当に頑張ったから手をつないで願ったり涙が出てきたんだなと思うと、とても青春だなと感じました。

最終的には金賞を獲ることができたけど、これをゴールにしないで受験や卒業式に生かして5組を信じて生活していきたいです。

◇ 二組の団結力　　2 年 2 組　　さん

私は、合唱コンクールを終えて、練習期間と本番当日とで驚き、発見、感動がありました。

まず、約一か月間あった練習期間の中での発見は、合唱について何が足りないのか、その足りないところをどのように練習をすればいいかなどをプロジェクトメンバーで話し合いを重ね、先生方のアドバイスをいただきながら 2 組に合った練習を見つけられたことです。

感動は、学年交流会で他クラスの合唱を聴いた時、全クラスがとても上手だったことやホールで練習していた三年生の磨き上げられた合唱を聴いた時です。

驚きは、去年よりも全体的にレベルが高く、入賞も難しいかもしれないと思っていたので、金賞を獲れた時は本当に驚いたし嬉しかったです。

練習をしたことをみんな出来たので、とてもよかったし、より 2 組の団結力が高まったと思います。

◇ **新たな思い出　1年3組　　さん**

中学生になって最初の一番の思い出は、合唱コンクールになりました。理由は、全員で協力し合って獲ることができた金賞だからです。

最初は自分も含めてごちゃごちゃで、ふざけ合ったりもしていました。でも、本番まであと 2 週間くらいのところでみんなのやる気が一気に変わりました。騒いでばかりだったテノールは一番声が出るようになっていて、もめていたアルトもみんなが力を合わせて歌うようになっていました。パートごとで勝負しているくらい、みんなの声が出るようになっていきました。前日の練習は、過去一良くなっていました。当日の最後の練習でも一人一人が本気を出しているように見えたし、円陣を組んだおかげでより緊張感がなくなりました。

本番は、一番最後でやっぱり緊張したけれど、今まで先生やパートリーダーに言われたことを意識しながらきれいに歌うことができました。今までの努力のおかげで金賞を獲ることができたし、自分なりにどのクラスよりも良い歌を歌うことができたと思います。ここまで来ることができたのは 1 年 3 組だからこそ来られたのだと思います。改めて本当に 1 年 3 組で良かったと思うし、この経験を 2 年生になっても生かしたいなと思いました。

◇ **思い出にのこった合唱コンクール　1年9組　　さん**

令和 8 年 10 月 30 日に、合唱コンクールがありました。曲は「やさしさに包まれたなら」をうたいました。

前日までの練習でがんばったことは、みんなで合わせられるか心配だったけれど、どう歌うのかをがんばりました。当日がんばったことは、たくさんの人がいたけれど、しっかりとみんなの前に立てました。また、他のパートにつられそうになったけれど、せんぱいたちに合わせて歌うことをがんばりました。とてもいい合唱になりました。100 点満点のできでした。楽しかったです。

この合唱コンクールをとおして、きんちょうや不安なことがあっても、ちょうせんして最後まであきらめずにがんばることの大切さを学びました。

保護者の皆様へ ～ たくさんのご参加ありがとうございました

今年の合唱コンクールも、どの学年もたくさんの保護者の方やご家族の方にご来場、ご参観いただき本当にありがとうございました。

本校では長年、「気づき 考え 行動する 生徒」を学校重点目標に掲げ、生徒と教職員との合言葉として中学校生活の充実と成長を目指しているところです。しかし近年は、生徒の学習面や生活面での不安定さ、人間関係などでの困り感やトラブルなどが日々起きており、その原因の多くがコミュニケーション力の不足や感情理解の不足などが引き金となっていることが多いです。従来型の学校の指導においては、どうしても問題が起きてからの後追い指導となってしまい、根本的な問題解決の方策を見つけられないのが現状でした。本校では、「責任・尊重・挑戦・安心安全」という、社会や世界に通じる 4 つの価値を学校生活すべての営みや場面に紐づけて指導することを意識しています。特に、生徒の頑張りや成長などポジティブな場面で、どの価値でよかったのかをラベリング（説明）し、その継続で生徒たちに 4 つの価値に基づいて、主体的に判断し行動できることを期待しています。今回の合唱コンクールでも生徒たちの中に 4 つの価値に迫る成長があったと思います。「4 つの価値」は校内いたるところに掲示してあります。ご来校の際はぜひ見ていただくとともに、家庭生活でのコミュニケーションの参考にしていただけたら幸いです。

